

# 城ヶ島野外調査実習

地形・地質調査法実習より



環境学科では、地形・地質学実習という3年生向けに野外調査の基礎を習得する実習が行われています。地質の層序や構造、地形を記載することを座学と実践を組み合わせ習得していきます。今回はこの実習の一貫として、2泊3日で行った野外調査の様子を紹介します。場所は三浦半島の南端、城ヶ島です。城ヶ島周辺には、三崎層、初声層の連続露頭が観察できます。

「この地層は何で出来ているかな？」

「はい！スコリアです！」



「この砂岩層は白黒の粒子でできていますね。」  
ルーペで観察すると、鉱物の観察が出来ます。



見渡す限り、きれいな露頭が続いています。



観察した内容はフィールドノートに記載していきましょう。



7月には、調査データをまとめた成果を発表する発表会とレポート執筆が行われます。どんな力作が発表されるかとても楽しみです。